

まんこうえん み  
漫湖公園で見られる  
チョウたち



カバマダラ



アオスジアゲハ



ツマベニチョウ



タテハモドキ



シロオビアゲハ



リュウキユウ  
アサギマダラ



ちょうちょ ガーデン

けんがくじかん かいえんじかん  
見学時間 開園時間 9:00 ~ 16:00

ねんまつねんし  
※ただし、年末年始(12/29~1/3)は 9:00 ~ 12:00

きゅうえんび まいしゅうすいようび にゅうじょうりよう むりよう  
休園日 毎週水曜日 入場料 無料



けんがくじ ねが  
見学時のお願い

- ✓ 入園の際は受付簿への記載をお願いします
  - ✓ チョウに触れないようにしましょう
  - ✓ 植え込みに入らない様に気を付けましょう
  - ✓ 植物を折らない様に気を付けましょう
  - ✓ ガーデン内での飲食・喫煙は禁止されています
- ※大・中型バスの駐車場はございませんのでご注意願います

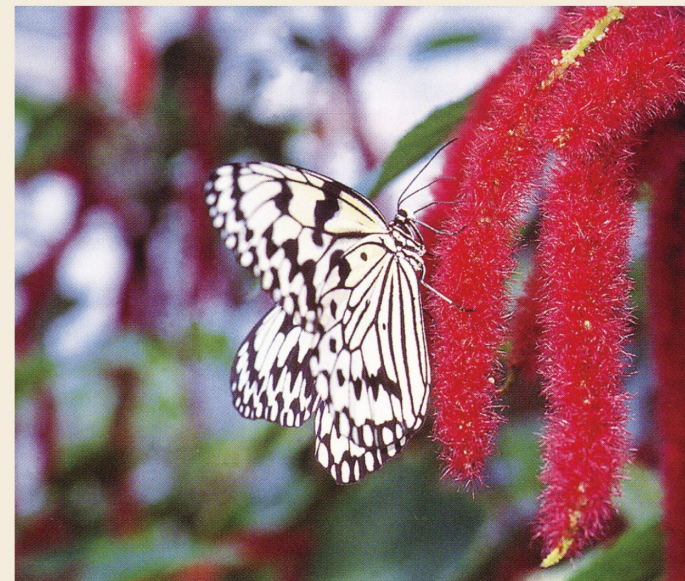
もう こ と あ  
お申し込み・お問い合わせ

なはしやくしよ とし ぶ こうえんかんりか  
那覇市役所 都市みらい部 公園管理課

TEL 098-951-3239 FAX 098-951-3206

かんしゅう  
監修

しゅりじょうか と かい かいちよう  
「首里城下にチョウを飛ばそう会」会長  
のうがくはかせ おおしろやすひろ  
農学博士 大城 安弘



ちょうちょ ガーデン

ほん ねんかん とお み  
本ガーデンでは年間を通してチョウが見られます

- 💡 オオゴマダラ等の生態が観察できます
- 💡 チョウの食草が見られます
- 💡 チョウの蜜源植物などを知る事ができます



な は し  
那覇市

# 街にチョウを飛ばそう

## 1 目的

人とチョウ等の小動物が共生できる自然環境を構築することは重要である。本ガーデンでは、環境・情操(命どう宝)教育に役立ち、安らぎと癒しを実感してもらうことを目的としている。

## 2 オオゴマダラの生態

本種は、古くから私たちの身近で見られる日本最大のチョウです。成虫は整髪料等に誘引されるので、アンマーウーヤー(婦人を追いかけるチョウ)との呼び名もある。

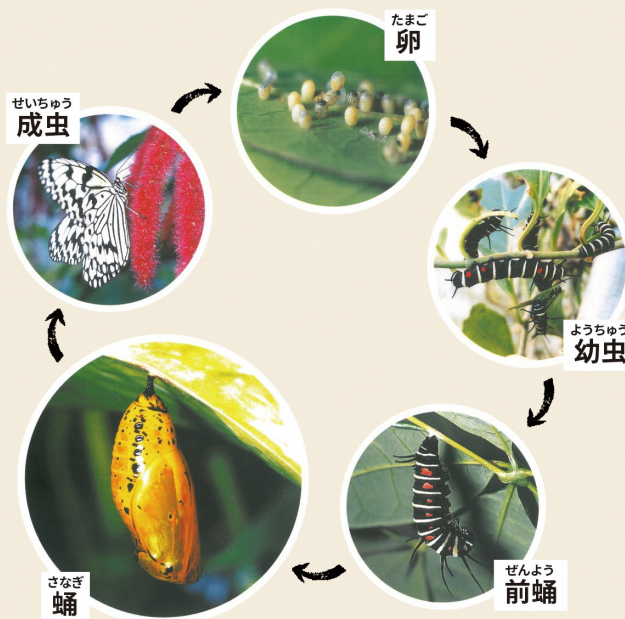
我が国に於ける食草はハウライカガミ(キョウチクトウ科)だけです。

幼虫は自らが毒虫(ピロリジジンアルカロイドという有毒物質を保有)であることを示す派手な色彩(警戒色)をしている。蛹も同様に黄金色を呈し、これも捕食者(小鳥等)に自らの毒性をアピールする色と考えられている。



オオゴマダラとハウライカガミ

## オオゴマダラ的生活環(各ステージ)



「琉球列島のチョウたち」(大城安弘著)より

上記の様に変化(成虫→卵→幼虫→蛹)するのを完全変態といいます。

### 各態の期間

各態	時期	夏	冬
成虫の期間	成虫の期間	30～60日	40～70日
卵の期間	卵の期間	4～5日	10～15日
幼虫の期間	幼虫の期間	16～25日	35～50日
蛹の期間	蛹の期間	12～13日	25～30日

## 3 オオゴマダラの分布

オオゴマダラは沖縄島を自然分布の北限とするが、喜界島にも棲息する。ところが、奄美大島・徳之島・沖永良部島には棲息しない。琉球列島以南の東南

アジアに分布する。八重山産は黒斑部が少ないことから白っぽく見えること、沖縄島産より一回り大きいことなどから、沖縄島産とは別亜種として区別される。



ペンタスで吸蜜する成虫

アロエベラの花に群飛

## みんなの汗も大好物?



チョウは花の蜜だけでなく、ヒトや動物の汗に集まることがあります。これは、成長や産卵に欠かせないナトリウムなどのミネラルを補給するためです。もし帽子や腕にチョウが止まったら、それは皆さんの汗から大切な栄養を分けてもらっているのかもしれない。